



人・くらし・地方が原点。

立憲民主党



参議院議員

# 野田くによし



【参議院 Web】  
質問動画はコチラ

## 2023年 国政レポート

Vol.73

夏季号

### 令和5年梅雨前線被害 防災大臣へ 被災地への支援強化を訴える！

あらためまして、このたびの災害により、お亡くなりになりました方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災されました皆様方に衷心よりお慰めを申し上げます。今後とも、被災者への支援と被災地の復旧復興に全力で取り組んでまいります。

閉会中質問

#### 8/17 ◆ 災害対策特別委員会 派遣報告・理事質疑

主な質問項目

- ① **八女市** 3号線吉田交差点改良事業と宅間田川などの雨水対策など
- ② **広川町** 広川町内の3号線冠水、広川川の状況、広川ダム放流など
- ③ **久留米市** 田主丸竹野地区(3基の砂防ダム)、農業支援(果樹栽培)など
- ④ **朝倉市** 赤谷川護岸の崩壊、小石原焼(東峰村)、旅館観光支援など
- ⑤ **添田町** 庄地区の土砂崩れと隣接ソーラーパネル施設との因果関係など



谷 防災担当大臣

QRコード↑から8/17を選択

※発言内容: 要旨抜粋

①**八女市** **野田** 八女市の国道3号線吉田交差点の改良工事の状況について伺います。貯水池も造っていただいたと。非常に感謝しなくちゃいけないし、念願がなかった。しかし、引き続き冠水対策としては、下流域の岩崎地区などでもしっかりお願いしたい。

②**広川町** **野田** **イ.** 広川町の冠水の理由は？ **ロ.** 広川側で上流から下流までの冠水した。中小(規模)の川は、私も経験があるが、予算が付きにくい。河川は下流から整備おこなうが、なかなか進まない、今の状況はどうなっているのか。ここには長延川もある。(未整備の下地域も) **予算の獲得含めてしっかりやっていただきたい**と思う。 **ハ.** ダム放流について、増水と重なったのか。管理は非常に重要だ。少し間違えると命を奪うことになるのでしっかりとした**検証をお願いしたい**。

③**久留米市** **野田** **イ.** 耳納連山(石の山)の麓、田主丸竹野地区では**3基の砂防ダムを超えて**大きな被害が出たが、その分析は如何に。 **ロ.** 農業被害、市だけでも22億円と言われるが特に果樹栽培への支援策は？ また、**ボランティアは家屋が優先**とされ、**農業は結局後回し**の現状である。このあたりの、ボランティア不足の中での対策も講じてなければならぬと思う。JAさんあるいは農業委員会等が中心になるかと思えますし、**自衛隊の皆さんにお願いすることも考える必要**があるのではないかと思います。検討をよろしく願います。

④**朝倉市** **野田** **イ.** 完成式済ませた赤谷川護岸が再び崩壊した理由は。(施工に関しては)上手なところ(事業者)とちょっとそうではない業者がいたのではないかと、地元の方の声も紹介したい。 **ロ.** 小石原焼(東峰村)や原鶴温泉(朝倉市)など再建について。**観光庁** 県において10月下旬まで**全国旅行支援を継続**するという事としているほか、**高付加価値化事業**等により朝倉市等における**宿泊施設の改修等の支援**を行う予定です。

⑤**添田町** **野田** 添田町庄地区では土砂崩れにより**死亡事故**も発生。山の部分の町有地に隣接するソーラーパネル施設の私有地との**因果関係**について伺う。こういうところは全国各地にあるのではないかと。**危険箇所をチェック**し、防災対策が必要ではないか。

①**八女市** **国交省** 豊福川は交差点改良に併せて市負担で**断面拡幅**を行ったが、浸水被害が生じてしまった。県管理の山ノ井川を含め、必要な対策を検討する際には、国としても**技術的な助言**を行い、必要に応じて**交付金等の財政的支援**を行ってまいります。

②**広川町** **農水省** **イ.** 県や町による調査が行われている。 **ロ.** 広川の整備は下流部から順次堤防や護岸の整備等を進め、県管理区間延長約21.1Kmのうち、既に約6.2キロメートルが完了。今回の豪雨では、**上流の未整備区間で被害が発生**しました。引き続き、県や町の施策を国は**技術的・財政的に支援**を行います。 **ハ.** 広川防災ダム(町管理)が満水位を超えたため洪水吐きから自然越流により河川へ放流し、約七十四万立方メートルの洪水を貯留し**下流の氾濫を遅らせた**と考えている。

③**久留米市** **国交省** **イ.** 仮に3基の砂防堰堤が**なければ被害は更に大きくなったと考えられた**。今後、緊急的な工事をはじめ、国も県や市と密に連携を図り必要な支援を行う。 **農水省** **ロ.** 国は**MAF F-SAT**の職員を派遣し、被害状況の早期把握、技術指導などの支援を行った。また、農地やハウスの**土砂撤去は災害復旧事業**等により早期復旧を図っている。資金面では、農林漁業セーフティネット資金等の災害関連資金(当初5年間の実質無利子化等措置)や、共済金の早期支払、収入保険つなぎ融資。そして果樹の植え替えや成園化までの未収益期間に係る経費等の支援を行います。

④**朝倉市** **国交省** **イ.** 施設整備の**基準計画より高水位を上回る流量**が流れた為。今後の対策については、まず福岡県が実施する調査、被災のメカニズムの分析、それらを踏まえた災害復旧工法の検討を進める必要がある。 **経産省** **ロ.** 九州経済産業局**職員が黨元を訪問**するなど丁寧な実態把握に努めている。特別相談窓口の開設、災害復旧貸付けの実施、セーフティネット保証四号の適用を含む支援策も講じています。(←観光庁へ)

⑤**添田町** **林野庁** 国として現地調査をおこなったが、崩壊した箇所雨水が流れた痕跡はなく、今回の崩壊とソーラーパネルとの**直接の因果関係はない**。記録的な大雨によるものと推察している。**谷大臣** 「今後、関係省庁が連携し、十分協議しながら進めます。」

## 地元活動 被災現場調査

### ◆多発し繰り返す災害、この状況は十分な検証が必要だ！

7/12～ 地元代議員、県議とも情報共有し速やかで効果的な対策を考える



[東峰村]  
[広川町]  
人間国宝森山虎雄先生(右)  
久留米緋の工房家屋も被害に



広川町、久留米市、朝倉市、東峰村など、県内の被災地を視察しました。6年前の九州北部豪雨で甚大な被害を受けた地区で再びの被災、1ヶ月前に国の代行事業で完成式があったばかりの状況も痛恨の極みです。地元住民の皆様の不安の声をしっかりと受け止め、生活支援を万全に行い、効果的な対策を速やかに進めるよう国に働きかけます。



広川町内の河川  
橋脚部分に大量の流木

7/17 猛暑の中、九産大野球部（ボランティア）の方々も本当にお疲れ様でございます。堤代議員（写真中央）、野田、中嶋県議（右）

## 党防災会議



### ◆党災害-緊急事態局 ZOOM 会議

7/12 局長代理として現地報告をおこなう

野田「直前まで気象庁の最高レベル5、命を守る安全確保の警報が出ていました。特に、久留米市田主丸の状況は記録敵な大雨が原因です。地域の要望をしっかりと受け止め、各方面へつなぎます！」

7/12 この時点ですでに国内では、特に西日本での被害が報告されており、この後、7月15日以降、東北地方も秋田県を中心として、線状降水帯ではないというものの、記録的な豪雨に見舞われました。

## 党視察

### ◆泉代表 福岡入り

「早期に激甚災害指定を」  
求めていく！

7/26 被災地視察

[久留米市]



千之尾川周辺の土石流被害「複数の住宅が巻き込まれ1人の死亡を確認した地域」

[朝倉市(旧穂木町)]



赤谷川の護岸崩壊「6年前の豪雨で復旧整備した護岸が再び崩壊」

野田「激甚災害指定の早期実現と広川川の越水による被害も十分な対応を願いたい」



[福岡県庁]生嶋副知事と立憲議員団の意見交換

【報告】7/27 激甚指定見込みとなりました！

## 参議院派遣(被災地視察)

### ◆秋田県 線状降水帯ではない豪雨だ

8/3 参議院災害対策特別委員会・理事



[五城目町]

[秋田県庁]

佐竹秋田県知事と穂積秋田市長から要望「速やかな激甚災害指定を臨む」

## 野田くによし後援会

立憲民主党福岡県参議院選挙区第1総支部  
info@nodakuniyoshi.net



討議資料



### 国会事務所

〒100-8962  
東京都千代田区永田町 2-1-1  
参議院議員会館 323 号室  
Tel: 03-6550-0323  
Fax: 03-6551-0323

### 福岡事務所

〒834-0031  
福岡県八女市本町 2-81  
Tel: 0943-24-4630  
Fax: 0943-24-4631